

当院では、後発医薬品（ジェネリック医薬品）、 バイオ後続品を積極的に採用しています

後発医薬品（ジェネリック薬品）とは？

後発薬品は、新薬と同じ有効成分を使っており、品質、効き目、安全性が同等なお薬です。厳しい試験に合格し、厚生労働大臣の承認を受け、国の基準、法律に基づいて製造・販売されています。

当院で採用している後発医薬品においては、先発医薬品との効果および品質の同等性を総合的に評価して採用しています。

バイオ後続品（バイオシミラー）とは？

バイオ医薬品は、バイオテクノロジーを用いて作られるタンパク質を成分とする新しい薬であり、バイオ後続品は、これらのバイオ医薬品と品質・有効性・安全性が同等であることを試験で確認しているお薬です。

主に、糖尿病治療、がん治療、貧血治療などの注射薬があります。

一般名処方について

当院では、医薬品の供給状況を鑑みて「一般名処方」を推進しています。

「一般名処方」を行うことで、同成分であれば保険薬局が手に入る薬で対応出来るため、病院に問い合わせをせずに薬剤を変更することが可能になり、患者様の待ち時間減少にもつながります。

なお、医薬品の供給状況が不安定の場合、お薬を変更せざるを得ない場合がございます。その際は院内にて協議を行い、変更させていただきます。変更の際はご説明させていただきます。



後発医薬品やバイオ後続品はお薬の開発費用が抑えられているため、価格が安くなっています。
お薬によっては5割～7割程度安くなるため、窓口での負担も軽減されます。

2024年6月1日
吉川中央総合病院
院長

後発医薬品（ジェネリック薬品）と バイオ後続品（バイオシミラー）とは？

後発医薬品（ジェネリック薬品）とは？

後発薬品は、新薬と同じ有効成分を使っており、品質、効き目、安全性が同等なおくすりです。厳しい試験に合格し、厚生労働大臣の承認を受け、国の基準、法律に基づいて製造・販売されています。

バイオ後続品（バイオシミラー）とは？

国内ですでに承認されているバイオ医薬品（遺伝子組み換えや、生物の力を利用して作られるタンパク質を治療効果がある成分とする新しい薬）と品質・有効性・安全性が同等なおくすりです。

特許が切れた
バイオ医薬品



有効性・安全性は
同等です



バイオ後続品



※バイオ後続品は、おもに糖尿病治療薬やがん治療薬、
リウマチ治療薬などに使用されています。



後発医薬品、バイオ後続品はお薬の開発
コストが抑えられているため、価格が安く
なっています。
お薬によっては新薬の5割～7割程度安くなる
ため、窓口での負担も軽減されます！

**当院では安全な後発薬品（ジェネリック薬品）と
バイオ後続品を積極的に採用しています**

2024年6月1日
吉川中央総合病院
院長